

【主な内容】

「高等部1年生職場見学」
「高等部2年生現場実習」
「高等部3年生現場実習」

進路通信No.2

れのぼく

【発行】

令和8年7月17日(金)
福井県立嶺北特別支援学校
進路指導部

高等部1年生：職場見学…5月29日(金)



高等部1年生が、進路に関する学習の一環として「ほのぼののハーツ」と「あけぼの園」を見学しました。職場見学は、「働く人たちの姿を見たり、自立した生活の場を見学したりすることで、自分の卒業後の進路(働くこと)について関心をもつこと」、「見学する際に必要なマナーを身に付けること」を目的として行いました。どの生徒も真剣な表情で職員の説明を聞いていました。また、働く方の様子を実際に見て、将来の自分の進路について考える良い機会となりました。

高等部2年生：産業現場等における実習(現場実習)…6月8日(月)～6月26日(金)

5月25日(月)～6月5日(金)の2週間、高等部2年生が産業現場等における実習を行いました。一人一人が目標をもって実習に臨み、卒業後の進路を考えるための貴重な経験となりました。全員の様子をお伝えしたいところですが、紙面の都合上、3事業所(A型、B型、生活介護)の様子を紹介します。

実習先：ハピネス(就労継続A型事業所)

実習は、日用品雑貨の検品、袋詰め、梱包などの作業をしました。実際の商品を扱うということや立ち仕事で体力的に大変なところもありましたが、職員の方が丁寧に指導してくださり無事実習を終えることができたようです。



実習先：つづきの家(就労継続支援B型事業所)

実習は、袋詰め、シール貼り、箱折り、外部からの受注作業などを行いました。慣れない作業が多かったですが、一つ一つ丁寧に取り組んでいました。集中して作業することの大切さを学ぶことができたようです。



実習先：多機能型支援センターすまいる(生活介護)

実習は、いろいろな形や素材のものを枠に入れる作業をしたり、みんなでレクリエーション活動や、ウォーキング(外散歩を含む)を行ったりしました。最初は戸惑うこともありましたが、慣れてくると伸び伸びと活動することができたようです。



※裏面は「高等部3年生の産業現場等における実習(現場実習)」について記載しています。こちらも御覧ください。

高等部3年生:産業現場等における実習(現場実習)…6月8日(月)~6月26日(金)

6月8日(月)~6月26日(金)の間の2~3週間、高等部3年生が、産業現場等における実習を行いました。一人一人が目標をもって実習に臨み、卒業後のことをよく考えて行動できた実習となりました。全員の様子をお伝えしたいところですが4名の様子と感想を紹介します。

実習先:祇王運送株式会社(一般企業)

スーパーマーケットの商品の仕分けやピッキング作業に取り組みました。今回の実習を通して、自分のペースで作業を進め正確に進めることや、分からないことがあったときは、担当の方にしっかりと聞かなければいけないということが分かりました。また、何より働くことの大変さと大切さについて学びました。

次回の実習では、できるだけ一人で仕事に取り組み、荷物の積み方などもしっかり覚えたいと思います。



実習先:EVP(就労継続支援 A 型事業所)

お弁当の盛り付けや調理、容器の準備、食器洗浄、掃除など、いろいろな作業に取り組みました。その中でも、私は青菜とえのきの生姜炒め、豚肉と玉子の中華炒めの調理が楽しかったです。また、機械を使った食器洗浄や番重の洗浄などは難しかったですが、頑張って取り組みました。

卒業後に自分に合う進路先へ進むために、これからの学校生活では、作業スピードをあげたりできることを増やしたりすることを目指してがんばります。



実習先:ふくい福祉振興会(就労継続支援 B 型事業所)

今回の実習は、「挨拶、返事をする」「丁寧にする」の二つを目標に取り組みました。作業は施設外就労先で行うことが多く、野菜の袋詰め、計量、シール貼り、箱詰めなどの作業に取り組みました。特にトマトのパック詰めは、がんばってきれいにに入れることができました。これからの学校生活では、紙工の授業で封筒作りをがんばりたいと思います。



実習先:就労支援センターきらく(就労継続支援 B 型事業所)

実習では、ボールペンの袋出し、箱折り、ドライパックの袋入れなどの作業に取り組みました。事業所の方々がとても優しく、楽しく元気に過ごせました。卒業後もきらくに行きたいと思いました。

